

β-グルカナーゼ 1、熱安定性、組換え

Cat. No. NATE-0764

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明

ベータ-グルコシダーゼは、小腸のラシボーダーに位置するグルコシダーゼ酵素で、2つのグルコースまたはグルコース置換分子（すなわち、二糖類セロビオース）を結ぶ $\beta 1\rightarrow 4$ 結合に作用します。これは、セルロースおよび関連多糖類の分解に関与する酵素であるセルラーゼの一種であり、より具体的には、さまざまなベータ-D-グリコシド基質に特異性を持つエクソセルラーゼです。これは、ベータ-D-グリコシドにおける末端の非還元残基の加水分解を触媒し、グルコースを放出します。

用途

β-グルカナーゼは、細胞壁の修飾を研究するためや、炭水化物の加水分解に使用されます。これは、家禽の大麦ベースの食事を補うためや、ポプラ種における再開信号導管の研究および休眠の解除を研究するために使用されてきました。

別名

β-グルカナーゼ 1; β-グルカナーゼ 1, 热安定性; 62213-14-3

製品情報

由来

大腸菌

形態

液体、50 mM Tris-HCl、pH 8.0、100 mM NaCl、および25%グリセロールの溶液として供給されます。

CAS登番号

62213-14-3

分子量

mol wt 45 kDa

純度

> 90% (SDS-PAGE) 19-21 mg タンパク質/mL (280 nm, UV)

活性

> 10 ユニット/mg タンパク質

単位定義

1ユニットは、pH 5.8、70°Cでベータグルカンから1分あたり1μモルの還元糖（グルコースとして測定）を生成します。

保管・発送情報

保存方法

2-8°C